

令和4年6月17日

保護者の皆様

仙台市立連坊小路小学校

校長 藤原 秀晃

新型コロナウイルス感染防止対策の継続について（お願い）

保護者の皆様におかれましては、日頃より学校運営とともに新型コロナウイルス感染症の感染防止に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

変異株を中心とした感染者数は減少傾向にありますが、10歳未満、10代の感染者が多くを占める状況が続いています。本日、全校で、自分、友達や家族、大切な人の心と体を守るために大切なことを話しました。

1 マスクだけでは守れないもの

- (1) 感染力の強いウイルスであり、誰が感染してもおかしくない。
- (2) マスクなどの感染対策は、感染から体を守ることはできるが、感染した人の心を、悲しさ、つらさから守ることはできない。
- (3) 感染してしまった人の心を守るために、感染していない人が気を付けることがある。感染していない人、学校に来ている人は、具合の悪い人、学校を休んだ人のことについてうわさしたり、休んだ人を差別したりしない。自分が同じ立場だったらどのような気持ちになるかを想像して、相手を大切に作る心、普段どおりに接する心を大切に作る。

2 感染防止対策について

- (1) 校舎の内外を問わず、人がいる場所ではマスクを着けることが基本。
- (2) 熱中症の予防や、給食、着替え、運動などでマスクを外さなければならない場面では、
 - ① 人との距離を十分に取る。
 - ② 外すときは、次のことに気を付ける。
 - 外している間は近距離で会話しない。
 - 給食では、食べ始めるまでマスクを着け、食べ終わったらすぐマスクを着ける。
 - 着替えの際は、脱ぎ始めるまでマスクを着け、着終わったらすぐマスクを着ける。

感染については、まだまだ予断を許さない状況が続いております。本校では、感染防止対策と熱中症予防対策を継続しながら、教育活動を進めてまいります。感染状況を踏まえた変更がある場合は、改めてお知らせいたします。今後とも、御理解、御協力をお願い申し上げます。